

5月号 No336

ぼらんていあだより

今月の花
アマリス

(誇り、憧れ、光り輝く)



光り輝く
ボランティア!

ぼらんて君



「ボランティア体験隊 2016」 開催決定!

「ボランティア体験隊」は、ボランティアをしてみたいけれど、何から始めればよいのか分からない、お試しでやってみたい...という方にお勧めの企画です。「ボランティア体験隊 2016」に申し込みれば、様々なボランティアを体験することができます。先着順ですので、お早めに申込みください!

■体験日 **平成 28 年 7 月 21 日(木)～8 月 31 日(水)の内、
申込みをした日**

■ところ 豊田市内の福祉施設やこども園
ボランティアグループの活動場所



■内 容 ボランティア体験(体験メニューはパンフレットに記載)
【昨年の例】福祉施設利用者との交流、夏祭りの手伝い、
手話体験、こども園の園児とのふれあい など

■対象者 豊田市内在住または在学・在勤の小学生以上の方
ただし、小学生は保護者同伴で参加可

■参加費 ボランティア活動保険代(250 円～) **※加入必須**
プログラムにより実費負担あり(食事代など)



■申込み方法

指定の申込み用紙(パンフレットに添付)に必要事項を記入の上、
平成 28 年 6 月 9 日(木)～24 日(金)午前 9 時～午後 5 時に
豊田市福祉センターもしくはお近くの社会福祉協議会各支所へ申込み用
紙をご持参ください。(先着順) **※電話、FAX、メールの申込みは不可**

※パンフレットは5月 24 日(火)から豊田市福祉センター、各交流館等で配布予定です。
(HP「とよたぼらんていあ広場」にて閲覧 URL:<http://toyota-shakyo.jp/volunteer/>)

■事前説明会 **※下記のいずれか1回に参加必須**

7月2日(土)、9日(土) 午後6時～午後7時 30分

7月3日(日)、10日(日) 午前10時～午前11時 30分

◎問合せ 豊田市社会福祉協議会 ボランティアセンター(4ページに記載)

地域福祉課 職員紹介



課長
中田 繁美

係長
栗本 浩一



係長
都築 朗

主査
水野 正也



主査
山際 英

主査
青山 琴美



主査
河合 毅志

推進員
小倉 弘子



ボランティア登録の更新の手続きはお済みですか？

平成 28 年度ボランティア登録の更新をされていないグループ・個人の方にお知らせです。

「ぼらんていあだより」を郵送またはメールでの受け取りを希望されているグループ・個人の方で、平成 28 年 5 月末までに更新の手続きをしていただけない場合は、「ぼらんていあだより 7 月号」から送付およびメール配信を停止させていただきますのでご了承ください。

※6月以降に手続きをした場合は、手続き月の翌々月から郵送およびメール配信を再開します。

平成 27 年度にグループおよび個人登録をしていただいた方には、ボランティア活動保険の申込み書類と併せて 2 月 18 日(木)に発送いたしました。

なお、ボランティア登録用紙は、「とよたぼらんていあ広場」(<http://toyota-shakyo.jp/volunteer/>)にて閲覧・ダウンロードができます。 ※ボランティア登録は費用がかかりません。保険加入は別途費用が必要です。

◎問合せ・申込み 豊田市社会福祉協議会 ボランティアセンター(4ページに記載)

「ボランティア体験隊 2016」プログラム製本ボランティア募集！

夏休みに行われる「ボランティア体験隊 2016」の体験プログラム(冊子)の製本作業等を手伝ってくださるボランティアを募集します。申込みなしでどなたでも参加していただけます。

- と き 5月14日(土) 午前10時～午後4時の内、都合の良い時間(正午～午後1時は除く)
- と ころ 豊田市福祉センター 3階 交流コーナー(豊田市錦町 1-1-1)
- 内 容 10枚程度の用紙を組んでホチキスで止める作業、体験プログラムを封筒に入れる作業
- 人 数 20人程度(年齢・性別問いません) **約 3,000 部の冊子を製本する予定です！**

◎問合せ 豊田市社会福祉協議会 ボランティアセンター(4ページに記載)

ボラ連協主催“すぐ役立つ実践的「傾聴講座」”を開催します！

「傾聴」とは、耳を傾け、相手の心に寄り添って話を聴くことです。この機会に傾聴を学び、日常生活やボランティア活動、家族や友人とのコミュニケーションに活かしてみませんか？

- と き 平成 28 年 7 月 1 日、8 日、15 日 いずれも金曜日 午前 10 時～正午
- と ころ 豊田市福祉センター 3階 34・35 会議室(豊田市錦町 1-1-1)
- 内 容 傾聴の基礎を学び、ロールプレイ(役割演技)などを行う 等
- 対象者 豊田市在住・在勤で、全日程受講可能な方
また、社協ボランティアセンターにボランティア登録し、豊田市ボランティア連絡協議会に賛同できる方
- 定 員 先着 30 名 ■参加費 500 円(全日程通して、参加費(資料代)は初回に徴収します)
- 申込み 平成 28 年 5 月 25 日(水)から ※定員になり次第締め切ります。



◎問合せ・申込み 豊田市社会福祉協議会 ボランティアセンター(4ページに記載)



豊田市災害ボランティアコーディネーター養成講座を開催します！

豊田市が被災し、豊田市災害ボランティアセンターが立ち上がった際のコーディネートを支える人材を養成することを目的に、豊田市災害ボランティアコーディネーター養成講座を開催いたします。

★「災害ボランティアコーディネーター」とは、被災地(者)の気持ちに寄り添い、被災者のニーズ(必要としていること)に応えるとともに、ボランティア活動を希望する人が、安全に安心して活動できるように調整する役割を担う人です。

	日時	内容	
1日目	6月26日(日)午後1時30分～午後4時30分	講義	災害ボランティアセンターとは？
2日目	8月7日(日)午後1時30分～午後4時30分		災害ボランティアセンターの仕組みと運営マニュアル
3日目	9月4日(日)午前9時30分～午後4時	実技	災害ボランティアセンター運営訓練
4日目	10月9日(日)午前9時30分～午後4時		災害ボランティアコーディネーター実施訓練

■ところ 豊田市福祉センター(豊田市錦町1-1-1)

■対象者 高校生以上で、4日間とも受講でき、災害時にコーディネーターとして活動できる方

■定員 先着 50名 ■参加費 無料(交通費および昼食代などは自己負担)

■申込み 平成28年5月19日(木)～6月11日(土) ※定員になり次第締め切ります。

◎問合せ・申込み 豊田市社会福祉協議会 地域福祉課

電話:(0565)31-1294 FAX:(0565)32-6011 (日・月曜日、祝日休み)

■主催 豊田市社会福祉協議会

■共催 豊田市



クイズコーナー

【問題】

アーティストは、自分の作品がある生き物に触られるのを嫌がります。その生き物とはなんでしょう？

★ヒント★その生き物が触れると平凡になります。

☆クイズの正解は

「ぼらんていあだより7月号」にて発表します。

はがきにクイズの答えと必要事項を全てご記入のうえ、ご応募ください。クイズの正解者の中から抽選で3名の方に「500円分の図書カード」をプレゼントします。

〒471-0877

豊田市錦町 1-1-1

豊田市社会福祉協議会
ボランティアセンター
「クイズコーナー」係

- ①クイズの答え
- ②氏名
- ③郵便番号・住所
- ④電話番号
- ⑤年齢
- ⑥職業
- ⑦「ぼらんていあだより」の入手方法
- ⑧「ぼらんていあだより」で取り上げてほしい内容、ご意見・ご感想など

5月末日締切(当日消印有効)

【3月号の正解】コーラス

冷凍庫は物を「凍らす」場所です。

「凍らす(こおらす)」・・・「コーラス」!



「ぼらんていあだより」はホームページでも閲覧することができます!

※3月号の応募総数は14通中、正解11通でした。ご応募ありがとうございました。

当選者につきましては、賞品の発送をもって発表にかえさせていただきます。

ボランティア作業・わくわくステージ等のお知らせ

豊田市福祉センター3階交流コーナーと1階ロビーでは、様々な催しを行っています。
どなたでも予約なしで参加することができます。お気軽にお越しください！

ボランティア作業

豊田市福祉センター3階交流コーナーにて行っています！

使用済み切手等整理作業

(使用済み切手等の周りを切るボランティア作業)

毎月第1木曜日

午前 10 時～正午

★5月はお休み

★6月2日(木)

★7月7日(木)



ぼらんていあだより発送作業

(たよりを折って封筒に入れるボランティア作業)

毎月下旬(曜日不定)

午前 10 時～正午

★5月19日(木)※

★6月22日(水)※

★7月19日(火)



※5月と6月は3階会議室にて行います

わくわくステージ

豊田市福祉センター1階ロビーにて行っています！

(社協登録ボランティアグループおよび個人による楽器演奏や歌、踊り等の芸能発表)

毎月第1木曜日 正午～午後0時30分

★5月はお休み

★6月2日(木)「のの花」さんによる『歌・ギター演奏など』

★7月7日(木)「稲武地区のボランティアグループ」さんによる『楽器演奏』



収集ボランティア(ボランティアセンターでは以下のものを集めています)

収集物	活用方法
使用済み切手・メータースタンプ	海外の医療活動資金になります。
書き損じ・未使用はがき、新品のタオル	市内障がい者団体で役立てられます。
ベルマーク(使用済み純正インクカートリッジ含む)	市内児童養護施設で役立てられます。
不要入れ歯(金属つきのもの)	ユニセフ基金と社協へ寄付されます。
外国のコイン・紙幣	ユニセフ基金へ寄付されます。

ご家庭に眠っているものがありましたら、ぜひボランティアセンターへご寄付をお願いいたします。
直接ボランティアセンターへお持込みいただくか、郵送していただく方法があります。

□■ ぼらんていあだよりに関するお問合せ ■□

社会福祉法人 豊田市社会福祉協議会 ボランティアセンター(豊田市福祉センター1階)

〒471-0877 豊田市錦町1丁目1番地1 ※日・月曜日、祝日はお休みです。

電話 (0565)31-1294 FAX (0565)32-6011 メール vc@toyota-shakyo.jp

ホームページ <http://toyota-shakyo.jp/volunteer/>

「ぼらんていあだより」の発行には共同募金の配分金が使われています。

